

2025.
6/20(金)
6/29(日)

全
10
公演

午後6時30分開演(午後6時開場)
会場: 浅草東洋館 浅草演芸ホール4F

台東区浅草1-43-12

オペラ、ミュージカル、
少女歌劇、ジャズ、シャンソンなど
あらゆるジャンルの音楽を浅草流に翻案した
唯一無二のエンターテインメント『浅草オペラ』



主催: 浅草オペラ実行委員会、コンサートイマジン

共催: 一般社団法人東京室内歌劇場

協賛: 株式会社藤田建築 浅草郵便局 株式会社あそう活弁

大黒家天麩羅 東洋興業株式会社 どぜう飯田屋 元祖人形焼・木村家本店

後援: 台東区 公益財団法人台東区芸術文化財団 社会福祉法人台東区社会福祉協議会
協同組合浅草商店連合会 浅草神社 一般社団法人浅草観光連盟 TBSラジオ

Chie / s.
イラスト: ハラダ テエ

TBSラジオ
FM90.5・AM954

チケット好評発売中!!

¥4,000(税込)
全席自由

お申込み・お問合せ

☆コンサートイマジン 03-3235-3777(10:00~18:00/日・祝除く)

HPより24時間受付 座席指定可 ▶ <http://www.concert.co.jp/>

☆チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード289-987]



『歌と活弁士で誘う ああ 夢の街 浅草!』

大正時代の浅草。そこで連日上演されていた歌や踊りがふんだんに詰まった華やかな洋楽風の舞台は「浅草オペラ」の愛称を得て評判となり、日本の芸能文化の原点としても知られています。2017年、浅草オペラの誕生から100年を数える年にこの「ああ 夢の街 浅草!」のロングラン公演が始まりました。以来、誕生の地・浅草を中心に大阪、南会津、横浜、秋田、盛岡、山形と各地で上演を重ねたステージが、2025年に浅草に戻ってきます！オペラ、ジャズ、シャンソン、歌謡曲等、すべての芸能の原点がここに。活弁士のエネルギッシュな語りと共に、大正浪漫を彷彿とさせる懐かしさもモダンなステージにご期待ください！

【共通プログラム】

登場の音楽〈歌劇「マルタ」より農民の合唱〉

作曲：F.v.フロート

浅草の唄

作詞：サトウハチロー／作曲：万城目正

ホフマンの舟歌〈歌劇「ホフマン物語」より〉

作曲：J.オッフェンバック

カチューシャの唄～ゴンドラの唄

作詞：島村抱月・相馬御風 ほか／作曲：中山晋平

恋はやさし野辺の花よ

作詞：小林愛雄／作曲：F.スッペ

ベアトリ姉ちゃん

作詞：小林愛雄・清水金太郎／作曲：F.スッペ

ブン大将〈歌劇「ジェロルスタン女大公殿下」より〉

作詞：小林愛雄／作曲：J.オッフェンバック

テル・ミー（なぜ此の胸は）

訳詞：妹尾幸陽／作曲：M.コートランダー

ディアボロの歌

訳詞：堀内敬三／作曲：F.オーベール

『Aプログラム』ある晴れた日に〈歌劇「蝶々夫人」より〉

訳詞：堀内敬三／作曲：G.プッチーニ

『Bプログラム』女心の歌〈「リゴレット」より〉

訳詞：堀内敬三／作曲：G.ヴェルディ

君恋し

作詞：時雨音羽／作曲：佐々紅華

コロッケの唄

作詞：伊庭 孝／作曲：L.シェイ

活弁：籠の鳥～宵待草

作詞：竹久夢二／作曲：多 忠亮

御寺の壁には〈喜歌劇「アルカンタラの医師」より〉

訳詞：小林愛雄／作曲：J.アイヒベルク

パリの屋根の下

作詞：西城八十／作曲：R.モレッティ

月光価千金

訳詞：伊庭 孝／作曲：L.シェイ

洒落男

訳詞：坂井 透／作曲：F.クルーミット

浅草キッド

作詞・作曲：ビートたけし

【日替わりプログラム】

Aプログラム

歌劇「カルメン」

ビゼーの傑作オペラ「カルメン」。そして大正時代に北原白秋（作詞）と中山晋平（作曲）による全く異なる「カルメン」が存在しました。山田武彦によってふたつの「カルメン」が融合、全く新しい『浅草オペラ100年記念版』カルメンが誕生しました。（初演：2017年）

Bプログラム

歌劇「椿姫」

浅草を舞台に「椿姫」が生まれ変わります。椿姫は花魁“小町”へ、椿姫に魅了されるアルフレードは秋田・佐竹藩重臣を祖先に持つ佐竹有九郎へ、その父ジェルモンは二郎右衛門として登場します。悲しい抒情、その結末は……。 （初演：2019年）

2025年

6月20日（金）カルメン

6月21日（土）椿姫

6月22日（日）カルメン

6月23日（月）椿姫

6月24日（火）カルメン

6月25日（水）椿姫

6月26日（木）カルメン

6月27日（金）椿姫

6月28日（土）カルメン

6月29日（日）椿姫

麻生八咫 (活弁士)



獨協大学卒業後、役者として一人芝居「日傘と剃刀」を全国400回公演。活弁士・池俊行の活弁「坂本龍馬」との感動の出会いにより活弁士となる。1995年文化庁主催「ジャパン映画フェスティバル」(イタリア) 活弁公演。1998年活弁界初の文部 大臣賞受賞。2016年麻生八咫・子八咫の記念切手発売。大分県かぼす特命大使。豊後大野市ふるさと大使。埼玉坂本龍馬会名誉会長。活弁教室主宰。朗読CD「名人伝/山月記」発売中。

山田武彦 (音楽監督・編曲・ピアノ)



パリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科首席卒業。ピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。クラシック以外では三浦一馬ギンテート、東京グランド・ソロイスト(TGS)にも参加。「イマジンセタコンサート」「山田武彦と東京室内歌劇場」などユニークなコンサート企画も多数手がける。「ああ 夢の街 浅草!」は2017年の初演より全ての編曲を手がけている。東京藝術大学招聘教授を経て現在同大学ソルフェージュ分野主任、洗足学園音楽大学客員教授。



浅川莊子
(ソプラノ)



板倉修子
(ソプラノ)



大津佐知子
(ソプラノ)



小山道子
(ソプラノ)



木村未希
(ソプラノ)



黒川みや子
(ソプラノ)



富永美樹
(ソプラノ)



中島佳代子
(ソプラノ)



中村寛子・
(ソプラノ)



根岸奏好
(ソプラノ)



堀江恵美子
(ソプラノ)



宮澤那名子
(ソプラノ)



牟田紀子
(ソプラノ)



赤井悦子
(メソソプラノ)



加藤麻子
(メソソプラノ)



久利生悦子
(メゾソプラノ)



栗田真帆
(メゾソプラノ)



田辺いづみ
(メゾソプラノ)



梁取 里
(メゾソプラノ)



百合道子
(メゾソプラノ)



大岩篤郎
(テノール)



島田道生
(テノール)



根岸一郎
(テノール)



前川健生
(テノール)



草刈伸明
(バリトン)



福山 出
(バリトン)



明珍宏和
(バリトン)



和田ひでき
(バリトン)



山田武彦
(ピアノ)



大下沙織
(ピアノ)



前田美恵子
(ピアノ)



伊藤 梢
(ヴァイオリン)



山根あずさ
(ヴァイオリン)



大田智美
(アコーディオン)



松原智美
(アコーディオン)



小林菜加
(クラリネット)



加藤亜希子
(クラリネット)

総合プロデュース:

松井康司

演出:

島田道生

舞台監督:

鐵 京子

AKUSAOPIKA